

関連施設のネットワーク化

久留倍官衙遺跡周辺（天武天皇迹太川御遙拝所、聖武天皇社）や近隣市町村には、関連する文化財や博物館等の文化施設（桑名市博物館、桑名市天武天皇社、朝日町歴史博物館、朝日町縄生廃寺跡、四日市市立博物館、四日市市楠歴史民俗資料館、鈴鹿市考古博物館、鈴鹿市国史跡伊勢国分寺跡・伊勢国府跡、亀山市鈴鹿の関）が点在しており、これらをネットワーク化し相乗効果を図る。

【利用者の想定】

周辺の関連施設の来館者数を見ても、久留倍官衙遺跡の歴史背景と深い関わりがあり、一番近い施設でもある朝日町歴史博物館は、年平均 4,200 人の来館者がある。また、久留倍官衙遺跡と同様に国の史跡に隣接して設置されている鈴鹿市考古博物館は、年平均 9,500 人の来館者がある。これら 2 つの施設は、久留倍官衙遺跡からの距離に違いはあるものの、久留倍官衙遺跡の見学者と客層が重なることが想定される。四日市市立博物館や桑名市博物館は企画展の内容によっても客層は変動するが、四日市市立博物館は年平均 25,600 人、桑名市博物館は年平均 18,900 人の来館者がある。共に歴史系の博物館であり、久留倍官衙遺跡の客層とも重なりと想定する。久留倍官衙遺跡からの距離が一番離れているものの、久留倍官衙遺跡の歴史背景と深い関わりがある亀山市歴史博物館は、年平均 13,400 人の来館者がある。また、高速道の利用になるが同じく国史跡のガイダンス施設である松阪市文化財センターはにわ館は年平均 12,000 人の来館者がある。

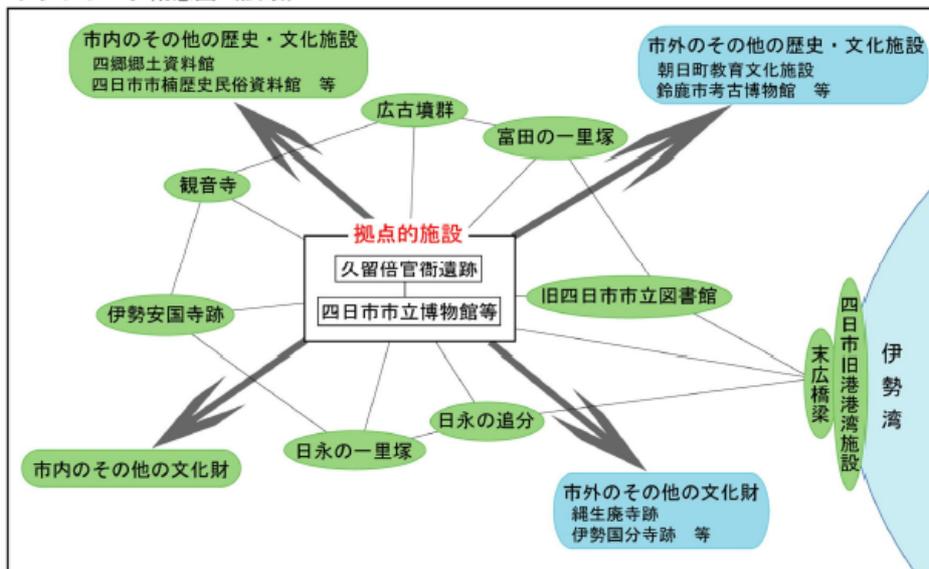
これら周辺施設の利用者が、久留倍官衙遺跡への利用者として全て重なりとは想定できないが、年平均 10,000 人前後の来館者は関連施設のネットワーク化を図ることで想定される。

市町名	施設名	時間(車)	来館者数			備考
			20年度	21年度	平均	
朝日町	朝日町歴史博物館	10分	4,774人	3,499人	4,200人	
四日市市	四日市市立博物館	13分	28,781人	22,399人	25,600人	常設展示のみ
桑名市	桑名市博物館	20分	20,299人	17,359人	18,900人	
桑名市	六華苑	21分	44,173人	49,402人	46,800人	
四日市市	四日市市立楠歴史民俗資料館	26分	6,397人	6,500人	6,500人	
鈴鹿市	鈴鹿市考古博物館	31分	10,024人	8,943人	9,500人	
亀山市	亀山市歴史博物館	59分	12,905人	13,788人	13,400人	
松阪市	松阪市文化財センター はにわ館	63分	8,727人	14,050人	12,000人	高速利用

第 表 周辺施設来館者数

時間は久留倍官衙遺跡から車で一般道を移動した場合の所要時間

ネットワーク概念図（広域）



第4章 事業計画

第1節 整備計画

第2節 事業費概算